

TDSメーター取扱説明書

水の汚染の程度、TDS(総電解物質)をppmの数値で表します。
電気伝導度は、水に溶存している電解物質の量を計る指標です。

●使用方法

- ① 測定したい水を容器に入れて下さい。
- ② TDSメーターのスイッチを押して「ON」にして下さい。
- ③ TDSメーターの先端のプローブ(2本の金属の棒)を水に浸けて下さい。
- ④ ホールドスイッチを押すと、水からプローブを出してもTDSの数値が表示されたままになります。
もう一度押すと、ホールド機能が解除されます。
- ⑤ 測定後は、スイッチを「OFF」にして、プローブの水をしっかりと拭き取って下さい。



●スペック

- ・数値ホールド機能
- ・電源切り忘れ防止機能(10分で自動的に電源が「OFF」になります)
- ・測定範囲: 0~9990ppm
- ・精度: $\pm 3\%$
- ・電源: ボタン電池 $\times 2$ (LR44 1.5V アルカリボタン電池)

●電池の交換方法

表示画面に『LO BT』の表示が出る、表示が薄くなる、数値の誤差が大きくなったら電池を交換して下さい。

- ① TDSメーター上部の電池ホルダー取り外して下さい。(裏側のくぼみより)
- ② 古い電池を取り出し、新しい電池を装着して下さい。
- ③ 電池ホルダーをゆっくりTDSメーターに装着して下さい。

●TDSメーター校正方法

※校正液は別売りです。

- ① 校正液をTDSメーターキャップに3分の2程度入れて本体にゆっくり差し込みます。
- ② 数値が安定するまで1分程度放置します。
- ③ 表示値にズレがある場合は、TDSメーター裏面の校正ボリュームマイナスイヤーなどで回して数値を調節して下さい。
- ④ 校正に使用した液はボトルに戻さず、廃棄して下さい。

※定期的なチェック(校正)をオススメします！



【PS-300水質確認方法】

PS-300のインジケータと併用して付属のTDSメーターで定期的に水質管理を行って下さい。

カートリッジ交換
TDSメーター数値(ppm)

50

※PS-300のインジケータは50ppm以上で緑色点滅から赤色点滅に変わります。

※インジケータ内に一定時間、水が滞留している場合赤色に点滅する事があります。



水道水の数値から分かるPS-300の精製水製造量目安

TDS (ppm)	製造量 (リットル)	TDS (ppm)	製造量 (リットル)	TDS (ppm)	製造量 (リットル)	TDS (ppm)	製造量 (リットル)	TDS (ppm)	製造量 (リットル)
10	27,300	110	2,500	160	1,700	210	1,300	260	1,000
20	13,600	120	2,300	170	1,600	220	1,200	270	1,000
30	9,100	130	2,100	180	1,500	230	1,200	280	1,000
40	6,800	140	1,900	190	1,400	240	1,100	290	900
50	5,500	150	1,800	200	1,400	250	1,100	300	900